

ふる
と
の



町花：山百合

議会だより

6月定例会 No.156
令和3年7月20日

- 一般会計第1次補正予算などを可決…………… 2
- 一般質問：新型コロナワクチン接種など7議員が16問… 7
- 追跡レポート：「町民の歌」のホームページ掲載について… 15
- まちの企業紹介：マルマン醸造株式会社…………… 16



赤組頑張れ！白組頑張れ！（5月23日 古殿小大運動会）

議 案 審 議

6月定例会

6月定例会は11日から17日まで、7日間の会期で開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策事業実施のための、一般会計および簡易水道特別会計第1次補正予算や、コスモス荘設計業務における損害の和解についてなど、11議案が原案の通り可決され、17日に閉会しました。

議案第50号

一般会計第1次補正予算

コロナ対策事業の実施

5642万5千円を増額、
予算総額41億7142万5千円

歳入は主に国庫支出金で1億301万4千円の増。
歳出は主にコロナ対策事業で、ふるどの応援商品券事業委託料2722万5千円、トイレの洋式化を図る施設整備工事費1320万円など。

Q コロナ対策で何の車両を購入するのか。

A 3トンのダンプロトラック。町の作業員による残材回収を想定しています。

Q 機械による草刈りで、ガードレールの下など機械の入れないところはどのようにするのか。

A 町の作業員、委託業者が改めて手刈りをします。

全員賛成

可決

質 疑

Q 低所得の子育て世帯生活支援の基準と対象者は。

A 令和3年度住民税非課税世帯の10世帯19人。

議案第51号

国民健康保険特別会計第1次補正予算 国保税の税率を据え置き

412万5千円を増額、
予算総額5億7024万8千円

昨年度の繰越金や基金からの繰入金を活用して税率を据え置き、県への納付金412万5千円を増額するもの。

質 疑

Q 未就学児における保険税均等割の軽減措置は。

A 国で法改正がなされたので、今後、町でも条例改正する予定です。

全員賛成

可決

主なコロナ対策

- 1人5,000円の商品券を配布
(ふるどの応援商品券)
- 町外で暮らす学生1人2万円の支給
- 役場、学校等のトイレを洋式化
- 低所得の子育て世帯に対して児童1人5万円の給付

議案第53号

和解について

コスモス荘設計業者との和解

和解金 718万9325円で合意

介護事業所「コスモス荘」設計業務の瑕疵による損害について、株式会社日本コンサルタントグループの支払う和解金額を718万9325円とするもの。

質 疑

Q 日コンが提示した和解金421万円の内容は。

A 材料費分の変更額を負担するという当初の提示でした。

Q 変更契約額1106万円と損害額743万円の差額は。

A 本来、当初設計に必要だったもので、損害の対象に入りません。

討 論

賛成

岡部淳一 議員

日コンの提示額が町側の要望により、損害額に匹敵する形で決まったことについて善意に解し賛成します。

賛成

鈴木 隆 議員

和解額は実質損害額に近く、設計変更に伴う確認申請手続きの全てを日コンで負担していることから、和解について賛成します。

起立全員 可決

議案第54号

町長の給与の特例に関する条例

町長の給与10%の減額

介護事業所「コスモス荘」設計業務の瑕疵による損害について真摯に受け止め、令和3年7月分の町長の給与10%を減額するもの。

質 疑

Q 結果責任について町民に分かりやすいように説明してほしい。

A 経過において私自身が責任を感じているという一言に尽きる中で、私としての意思表示としてご理解いただければありがたいと思います。

賛成

野崎喜彦 議員

行政のトップとして、あくまでも結果責任を問われるのは当然のことです。大変な評価をして賛成します。

反対

矢内泰吉 議員

町長自らその責任について判断しましたが、町長の給与を減額する内容ではないとして反対します。

討 論

反対

鈴木 隆 議員

和解額が実質損害額に近く町長が給与を減額するべき内容ではないと判断し、反対します。

起立多数 可決

○は賛成、×は反対、緑川議長は採決に加わらない。

議案番号	議案名	採決	1 鈴木 木	2 常盤	3 松崎	4 野崎	5 藁谷	6 佐藤 弘	7 矢内	8 佐藤 三	9 岡部	10 木戸	11 佐川	12 緑川
議案 第44号	古殿町税条例等の一部を改正する条例 地方税法の一部改正を受け、個人住民税においてセルフメディケーション税制を令和9年度まで延長 など	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第45号	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例 コロナの影響で収入が減少した被保険者等に対する国保税と介護保険料の減免措置を延長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第46号	古殿町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例 コロナに感染した被保険者等へ傷病手当金の支給の適用期間を延長	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第47号	古殿町地域福祉センター条例 コスモス荘の建て替えに伴い、従来の条例を廃止し、新コスモス荘の所在地、機能、運用等を定める	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第48号	公の施設の指定管理者の指定について 新コスモス荘の指定管理者を社会福祉法人古殿町社会福祉協議会とする	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第49号	財産の処分について 木質バイオマスガス化発電を行う株式会社協和エクシオに旧古殿幼稚園論田分園を無償譲渡	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第50号	令和3年度古殿町一般会計第1次補正予算 P 2に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第51号	令和3年度古殿町国民健康保険特別会計第1次補正予算 P 2に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第52号	令和3年度古殿町簡易水道特別会計第1次補正予算 コロナ対策事業で一般会計からの繰入金140万円を増額し、避難所用給水タンク等を購入	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第53号	和解について P 3に掲載	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
議案 第54号	町長の給与の特例に関する条例 P 3に掲載	可決	×	○	×	○	○	○	×	○	○	×	×	／
発議 第3号	トリチウム及び放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
発議 第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／
発議 第5号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／

議員発議・請願の処理

議 第3号
発

ALPS処理水の海洋放出方針撤回

◎トリチウム及び放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める意見書

発議者 佐藤 弘信
賛成者 野崎 喜彦

- 1 決定された海洋放出方針を撤回し、国民的な理解と納得が得られる処分方法を決定すること。
- 2 処理水は当面、陸上保管を継続し、原子力に携わる関係者の英知を結集して根本的な解決策を見いだすこと。
- 3 これまで積み重ねてきた関係者の風評払拭の努力を後退させることのないよう、日本全体の問題として国が前面に立って責任をもって最大限の努力をすること。

全員賛成
可決



処理水が保管されているタンク
(福島第一原発)

議 第4号
発

地方財政の充実・強化

◎地方財政の充実・強化を求める意見書

発議者 佐藤 弘信
賛成者 矢内 泰吉 ほか5人

【趣旨】
社会保障、防災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図られたい。

全員賛成
可決

議 第5号
発

被災児童生徒の就学支援

◎「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

発議者 佐藤 弘信
賛成者 矢内 泰吉 ほか5人

【趣旨】
東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するための支援等事業の継続と、必要な予算確保を行うこと。

全員賛成
可決

請願の審査

◎地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書

請願者 日本労働組合総連合会
福島県連合会石川地区連合会

議長 藁谷 哲男

紹介議員 野崎 喜彦

【趣旨】
2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、地方財政の確立を目指すよう、地方一般財源総額の確保を求める。

審査の結果
採択

◎「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書

請願者 福島県教職員組合石川支部

支部長 遠藤 真一

紹介議員 野崎 喜彦

【趣旨】
「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の就学支援に必要な財政措置を行うよう要請する。

審査の結果
採択

常任委員会の活動

竹貫地区宅地造成工事を調査

総務常任委員会は、竹貫地区宅地造成工事の現場を視察し、状況を確認しました。現地視察後、視察箇所について意見交換をしました。

また、付託された請願2件の審査を行い、採択としました。



区画整備が進められる宅地造成工事

こども園法対策工事などを視察

産業建設常任委員会は、ふるどのこども園法対策工事、古殿町介護事業所「コスモス荘」建築工事（Ⅱ期）、古殿町高齢者居住施設新築工事、ケアビジョンホームふるどの（グループホーム）、竹貫地区宅地造成工事を視察し、状況を確認しました。



高齢者居住施設新築工事の視察（鎌田地区）



一般質問

町政を質す

- 町民の声を伝える
- 町政に生かす
- 町の考えをたず

一般質問は6月16日に7人の議員が16問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。

常盤浩章 議員8
(1) ワクチン接種における運営について
(2) インターネット通信(ライン)の活用について

鈴木 隆 議員9
(1) 新型コロナワクチン接種動向について
(2) 道の駅のあるべき姿は

野崎喜彦 議員10
(1) 活気あるまちづくりについて
(2) 主要な事業の今後の進め方について
(3) 新型コロナワクチン接種の現状と対応について

藁谷直吉 議員11
(1) 高齢者の生活支援と町の活性化について
(2) 町のふるさとセンターの活用について

佐川勇司 議員12
(1) 農林業の活性について
(2) 宅地分譲事業について

岡部淳一 議員13
(1) 今後めざすべき古殿町その具体的方向性
(2) 農林業の厳しい状況への対応策、その中で
の町おこし
(3) コロナ対策とその中で対応すべき問題

佐藤一夫 議員14
(1) 入札制度の現状と今後の課題について
(2) 財政運営について

ワクチン接種

Q 新型コロナワクチン接種の今後の対応は

A 集団接種を希望する方に日時指定の通知をします



ときわ ひろのり
常盤 浩章 議員



やぶさめアリーナで行われた集団接種

常盤 住民登録者のうち65歳以上のワクチン接種申込者の人数と割合は。
町長 6月10日現在1894名で対象者の92・4%です。
常盤 接種希望しない町民の把握と対応は。

町長 予約電話をされなかった方へ町から個別に連絡し、確認しました。
常盤 接種した方に副反応、後遺症はあったか。そのケアは。
町長 報告の対象となる副反応はありませんでした。帰宅後、発熱や腕の痛みなどが出た方もいると承知しています。副反応コールセンターのチラシを配布し、重篤な副反応があった場合には必要な支援を行います。

常盤 現場で働く医療スタッフと被接種者の人数のバランスは。

町長 大きな問題はなく接種できています。
常盤 接種申込みの電話回線は大変混雑したが、今後の対応、改善は。
町長 町民の方には大変ご負担をおかけしてしまい、改めてお詫びを申し上げます。65歳以上は7月中に完了する見込みです。64歳以下は意向調査のがきを同封した接種券を送付し、集団接種希望者には接種の日時指定を通知する方法を検討しています。

公式LINE

Q 公式LINE開設は

A 観光情報等の発信のため活用しています

古殿町公式LINE



× LINE@



QRコードをスマートフォン等から読み取ると友だち追加できます

常盤 古殿町のSNSの利用者数は。
町長 6月8日現在、フォロー数はフェイスブック709名、ツイッター526名、インスタグラム571名、ユーチューブはチャンネル登録者数が367名です。
常盤 古殿町公式LINE開設の考えは。
町長 観光情報等を発信するため、平成25年度より町公式LINEを活用しており、6月8日現在で登録者は512名です。

ワクチン接種



鈴木 隆 議員

Q 新型コロナワクチン接種動向は

A 希望する方ができるだけ早期に接種できるように対応します

新型コロナウイルス変異株による第4波と言われる中、まさに決定打はワクチン接種にかかっており、マスクでも、接種、供給、予約等、連日、喧々諤々右往左往の報道がされております。

鈴木 接種会場、手順、予約に不備はなかったか。

町長 集団接種会場において問題なく接種できておりますが、ワクチンの供給を考慮して電話予約の方法をとり、結果的に繋がらない状態となったことを町民の皆様にお詫び申し上げます。



65歳以上で進められるワクチン接種

鈴木 キャンセルによる代替接種者はいたか。

町長 キャンセルとなる例が発生しており、代替接種対象者名簿に基づき社会福祉協議会の職員に接種しています。

鈴木 町民未接種者の全体工程は見えているか。

町長 64歳以下の方については、意向調査の結果で、集団接種を希望する方に接種の日時指定通知をする方法を検討しています。

道の駅

Q 道の駅のあるべき姿は

A 町の交流拠点施設として活用等を含め検討します



拡張が期待される道の駅周辺

我が町の道の駅「ふるどの」おふくろの駅は、平成13年に生産物直売所として開場以来、平成22年に国土交通省の道の駅として登録され、現在に至ります。しかし近年、来場される町外からの方々も増加傾向にあり、販売スペースなども手狭かつ物足りなさを感じられ、様々な課題があると思われまふ。

鈴木 道の駅拡張に向けた検討委員会の発足は。

町長 現在、検討委員会のメンバー等について検討しているところで、なるべく早期に発足したいと考えます。

鈴木 交流拠点施設としても活用できると思うが構想や考えはあるか。

町長 今後、検討委員会等により、町の交流拠点施設として活用等を含めた様々な観点から、より良い道の駅にするための施策を検討します。

まちづくり

Q 活気あるまちづくりを

A 道の駅用地取得への取り組みと
検討委員会を早期に発足します



のざき よしひこ
野崎 喜彦 議員

野崎 宅地造成地の分譲開始の予定は。

町長 工事の完成は7月末、確定測量・登記を経て分譲開始は10月頃です。

野崎 若者向け住宅建築計画や新規の宅地造成計画はあるのか。

町長 現在のところ計画はありません。今後状況を把握しながら検討します。

野崎 若者定着のためには「働く場所の確保」も必要。その方策は。

町長 多くの事業所が求人を行っています。働く場所は一定程度あると認識しています。



確定測量が行われる予定の竹貫地区宅地造成地

野崎 「結婚記念品」「赤ちゃん誕生祝金」の見直しの考えは。

町長 特にありません。

野崎 「道の駅の整備」は、町の活性化と交流人口の拡大に寄与するとの期待が大きい。どう進めるのか。

町長 用地取得に向けた取り組みを進め、検討委員会での道の駅の機能の充実を図るための検討を早期に進めます。

Q 主要な事業の今後の進め方は

主要事業

A コスモス荘の設計変更に伴う議案
「和解について」を提出します

野崎 コスモス荘建築の設計変更に伴う増額費用の負担協議は。

町長 本議会に「和解について」の議案を提出します。

野崎 やぶさめアリーナの非常用発電設備の工程と規模の計画は。

町長 設計が整い次第、契約したいと考えます。規模は、照明から空調設備の稼働までを考えておきます。



楽しく過ごすコスモス荘利用者の皆さん

野崎 「地域交通体系構築」の構想の計画はどう進めるのか。

町長 コロナ禍で予定どおり進んでいません。できるだけ早く見直しを立えます。

その他の質問
「新型コロナウイルス感染症の現状と対応について」の質問も行いました。

高齢者支援



わらがや 直吉 議員

Q 高齢者のみの世帯で買い物が困難になった際の支援策は

A おふくろの駅で宅配事業の実施について検討しています

町長 町の食料雑貨店数は、19軒です。
町長 65歳以上の1人、2人暮らしの高齢者世帯数は、令和3年5月末現在で、1人暮らし高齢者は220世帯、2人以上高齢者のみは201世帯です。



町長 他町村ではふるさと応援大使を創設し、町の活性化に支援と協力をいただいているので、町も参考にすべきと思うが。
町長 参考にしたいと思います。

Q ふるさとセンターへの来館者の説明はどうしているのか

文化の伝承

A 必要な都度、職員が行っています



民俗資料が展示されているふるさとセンター

町長 展示品はどのようなものかという方針で展示しているのか。
教育長 農村の日常生活の中で使用されてきた、民俗資料などを中心として収集し展示しています。
町長 年間の来館者数は90名です。
町長 町の子どもの見学はあるのか。
教育長 見学に訪れます。

町長 子どもたちに、ふるさと歴史を伝えるために、どのような活用をしているのか。
教育長 隔年ですが、古殿小学校社会科見学の授業で活用していただいております。

農林業政策

Q 農林業の活性に向けた利活用を

A 効果的な利活用について模索していきます



さ がわ ゆう じ 議員
佐川 勇司

町長 時代の变化に伴い、農林業家の高齢化や担い手不足など大きな問題となってきました。若い人達の農林業への参入施策が必要と考えます。

佐川 旧論田小跡地利用でのバイオガス発電計画のその後の進展は。

町長 今年8月から発電整備、来年3月に施設建設、令和5年度中に売電開始する計画に伴い、本議会に旧古殿幼稚園論田分園を事務所用として無償譲渡する議案を上程しております。

佐川 旧校舎、体育館等の利活用はどのようか。

町長 体育館については整備にかかる一時的な部



バイオガス発電計画が進む旧論田小の跡地

材置き場として検討中です。

佐川 農林業の活性に向けた研修・育成センターの設立や取り組みは、どうか。

町長 今後、運営される中で、効果的な利活用についても模索していきます。

佐川 発電冷却水から発生する熱利用での農産物栽培活用構想は、どうか。

町長 発生熱の活用については有効なものと認識し、検討しているところです。

佐川 発電燃料のチップ材を地元企業で供給できる支援および公社設立など考えは、どうか。

町長 公社設立の考えはありませんが、町として、町内産の材料が利用できる体制を整えたいと考えます。

Q 町の目玉となる販売条件設定は

A 古殿町を選んでいただける価格設定に

宅地分譲

佐川 予定通り7月いっぱいまで、すべての分譲整備は完成するのかが。

町長 工期内竣工を目指し、工事を進めています。

佐川 移住、定住に向けた町の目玉品の条件が期待されます。その内容は。

町長 移住定住施策は現状あるものを活用していただき、販売価格は当然を選んでいただけるような価格設定にしたいと考えます。

佐川 早い段階の広報が大事と思います。看板や広報は、どのようか。

町長 早めの周知ができるよう現在検討中です。

佐川 既存の遊里工房を改修して住宅販売と説明がありました。進展は。

町長 建物に手を加えず現状土地付きで販売したいと考えています。



造成工事が進められている竹貫地区分譲地

振興計画



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

Q 今後目指すべき古殿町その具体的方向性は

A 補助金等を有効に活用し必要な事業を計画的に進めます

地方創生のかけ声どおりにならず、いずれの自治体もがいています。今後の町の将来像における具体的施策を伺います。岡部 振興計画には町民の意見や考えは十分反映されているか。町長 第7次振興計画は町民とワークショップ等で作り上げたもので、反映されていると考えます。岡部 振興計画は「まち・ひと・しごと総合戦略」と一体のもの。その評価は。町長 令和元年度に中間評価を行い、50項目中12項目で目標達成しました。岡部 国の動向、町内産業動向、人口減少による今後の町予算の見通しは。

町長 町の財政は国、県からの補助金、交付金への依存度が高く、厳しい状況になるものと考えます。岡部 振興計画を進める中で、多額の予算が必要となるものは何か。町長 高齢化が進み、社会保障費は今後も増加するものと考えます。施設の老朽化の更新、維持補修費が大きくなります。

岡部 今後の道路や施設建設の必要性、用地確保の見通しは。町長 用地取得を含め、計画的に進めます。

岡部 後継者不足と兼業農家の意欲減退による農業離れに対する認識と取り組みは。町長 それらの影響は認識しており、「一人・農地プラン」策定や農地の集積化等を推進します。岡部 大規模農業、国が認める農業者支援だけでなく、小規模農家への具体的な支援は。町長 中山間地域等直接支払交付金等の戸別補償制度で支援しています。

農林業政策

Q 農林業の厳しい状況への対応策は

A 「人・農地プラン」策定や農地の集積化を推進します



田植えの体験学習をする小学生（田口字石畑地内）

岡部 現在の米事情、予想される米価下落への対応策は。町長 米価下落の懸念から飼料用米等への転換推進、産地交付金等により支援していきます。岡部 外国産材不足による内地材利用状況の変化への対応は。町長 具体的な状況は把握しておらず、情報収集に努めます。岡部 グリーンツーリズムなどまちおこしにつながる取り組みが続いています。町としての関わりと支援は。町長 石川地方グリーンツーリズム協議会で、パンフレットやチラシを作成し、広報活動を支援しています。

その他の質問 「コロナ対策とその他」の質問も行っていきます。

入札制度

Q 入札の現状と課題は

A 透明性の確保が大事



さとう かずお 議員 佐藤 一夫

佐藤 町が取り入れている入札の手法は。
町長 条件付き一般競争入札、指名競争入札、随意契約があります。
佐藤 入札制度の変化は。
町長 平成27年4月から最低制限価格を設定しました。
佐藤 入札実施において重要視される点は。
町長 透明性の確保です。
佐藤 最低制限価格の導入目的は。
町長 公共工事における品質の確保、著しい低価格受注による公正な取引秩序の阻害・下請け業者へのしわ寄せ・労働条件の悪化等を防止し、健全な発展を期することです。



条件付き一般競争入札で行われたこども園法面对策工事

佐藤 公共投資を通じて町内企業の育成は。
町長 入札参加資格審査申請書、指名委員会の選考を踏まえ、入札を実施しています。
佐藤 入札制度の改善点と、課題の考えは。
町長 法令等の改正が行われた場合には適正に対応したいと考えています。

財政運営

Q 財政の現状と財源確保は

A 自主財源の確保と有利な地方債を活用します

佐藤 現状の財政についての認識は。
町長 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく各種指標は健全ですが、自主財源に乏しく、起債残高の見込みは60億円を超え、高水準にあります。
佐藤 今後の交付金、補助金の見通しと財源確保の対策は。



将来を担う子どもたちのために望まれる健全財政

町長 大規模な自然災害や新型コロナウイルス等により、国では多額の財政出動が必要であり、交付金等は厳しさを増してくるものと考えます。
 自主財源を確保するため、人口減少の抑制、町内産業の育成が必要です。
 また、事業実施にあたり、国、県等の補助事業に該当するよう努め、交付税措置のある有利な地方債を活用します。

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 「町民の歌」のホームページ掲載について

Q 平成30年6月一般質問から

町のホームページで「町民の歌」を聞けるようにする考えは。

A 町長答弁

「町民の歌」を町のホームページで聞けるように作業を進めています。

ホームページで「町民の歌」が聞けるんだね！



しみもっちー

平成27年の中学生議会で提案されて誕生した「凍み餅」のキャラクター

その後の
対 応

町のホームページに掲載されました。



まちの企業紹介

No. 4

今回紹介するのは、「マルマン醸造株式会社」の皆さんです。

***会社設立の歴史を教えてください。**

昭和24年にマルマン醤油店として創業

「マルマン醸造株式会社」は昭和24年にマルマン醤油店として創業しました。昭和50年頃から味噌も仕入れて販売するようになりました。昭和54年から味噌の自社製造を開始しました。その味噌が各地で評判を呼び、「天然醸造みそ」の「マルマン醸造株式会社」として町内外に知られていきました。

古殿町をはじめ石川郡やいわき地区・県南地区・県中地区を中心に販売してきました。現在では、インターネット通販の「楽天市場」や「Yahoo!ショッピング」の味噌部門で1位を獲得するなど、全国的に高い評価を得ています。



マルマン醸造株式会社の皆さん



創業当初のマルマン醤油店



全国でも高い評価を受ける商品

***どのような店を目指していますか。**

古殿の昔ながらの味噌の味を日本全国へ。

創業当初から地域の皆様とともに発展してきました。また、味噌製造を始めた際も、地元のみそづくり名人のお母さんたちから様々な意見をいただき、商品開発に活かしてきました。

今日のマルマン醸造があるのは、地域の皆様の愛情と応援のおかげです。

古殿の昔ながらの味噌の味を、今後も日本全国に発信していけるよう頑張ります。

**“町政を知るよい機会”
議会を傍聴してみませんか**

次回の
定例会

9月 上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第156号
令和3年7月20日発行

16